

趣 旨

現に困っている人びとの側から、共に生き、支え合える地域づくりを考え、共働することが滋賀の縁創造実践センターの本質であることから、東日本大震災が発生した3月11日を「えにしの日」、発生月の3月を「えにし月間」として制定し、行動を通して共感する機会を県全域でつくる県民運動として、災害時に困難を抱える人の側の視点で、非常時に備えたリアリティのある訓練や研修等に取り組む。

取組み内容

支援を必要とする人びとが災害時に孤立することなく、滋賀で暮らす人々が非常時に生き抜く力を高め、つながり、助け合い、コミュニティの大切さを確認するため、趣旨に賛同する団体が実施期間内に訓練等に取り組む。

過去の実施団体

平成28年度	12団体
平成29年度	20団体
平成30年度	14団体
令和元年度	11団体
令和2年度	17団体
令和3年度	13団体
令和4年度	18団体
令和5年度	22団体
令和6年度	24団体

取組み例

- ・ ハザードマップ検証
- ・ 個別避難計画に基づく地域と連携した訓練
- ・ 災害ケースマネジメント学習会
- ・ 施設・事業所等のBCP等の検証・見直し
- ・ 施設・事業所内での防災に関する訓練・研修
- ・ 要配慮者当事者団体が実施する訓練・学習会
- ・ 要配慮者の避難支援について考える研修
- ・ 子ども食堂における避難訓練・防災学習会
- ・ 子ども食堂と地域住民の共同学習会
- ・ 避難所・福祉避難所の運営訓練
- ・ 法改正を学ぶ学習会

計画提出から助成金お支払いまでの流れ



※実施後10日以内を目途にご提出ください。

重点取組みにかかる経費のうち、訓練や研修等に要する経費について、予算の範囲内で**1団体につき1万円**を上限に本会が助成します。



実施計画書・実施要領は
こちらから
ダウンロード可能です

滋賀県社協 えにしの日



令和8年2月20日(金)までに

「実施計画書」を滋賀県社会福祉協議会にご提出ください。



お問い合わせ先

滋賀の縁創造実践センター滋賀県社会福祉協議会 総務課 総務企画係
〒525-0072
滋賀県草津市笠山七丁目8番138号 滋賀県立長寿社会福祉センター内
TEL:077-567-3920 E-MAIL:vc1@shigashakyo.jp

令和7年度 えにしの日 2026/3/11

いつかの「やっておい
てよかった」のために
わたしたちがいまでき
ること

あのマニュアル、
あの防災マップ
いまでも使えるの？

やってみる
ことで安心する。
新たな課題が
見つかる！

えにしの日とは

滋賀の縁創造実践センター滋賀県社会福祉協議会、滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議、滋賀県は、災害時に命を守るのは日頃からの地域のつながりであり、支え合えるコミュニティがいかに大切であるかを県下一人ひとりが考え、話し合い、心に刻む日にしたいとの思いから、東日本大震災が発生した3月11日を「えにしの日」と決めました。

また、えにしの日をきっかけに、災害時に支援を必要とする人の側に立った訓練や学習会等の取組みを、県民運動として広げていきたいと考えています。

実施期間：令和8年3月1日～3月31日（えにし月間）

令和7年度の重点取組み

- 1 地域コミュニティを意識した防災学習
- 2 事業継続計画・業務継続計画（BCP）等、マニュアルの検証・見直し
- 3 個別避難計画・BCP等を活用した訓練・学習会
- 4 子どもの防災教育
- 新 5 災害対策基本法の改正等に対応する訓練・学習会

防災・減災に関する取組みをしてみませんか？

※実施期間内に実施された重点取組みにかかる経費について、上限1万円の助成があります。「実施計画書」を滋賀県社会福祉協議会にご提出ください。

提出期限：令和8年2月20日(金)まで

主唱 滋賀の縁創造実践センター滋賀県社会福祉協議会、
滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議、滋賀県

令和6年度の えにしの日 取り組みご報告

24団体取り組みました。

子ども食堂と地域の防災

【むさっ子食堂】むさっ子キッズ防災教室

- ・非常食作り
- ・中学生による防災クイズ
- ・防災グッズづくりや応急処置などの体験学習
- ・避難所を想定した炊き出し食と音楽の癒し体験 等

むさっ子食堂では2019年より「いざという時に自分の命は自分で守る」をスローガンにキッズ防災学習に取り組まれています。消防OBを中心に構成される「しがいち防災研究所」を講師に迎え、近年では中学校とも連携した地域発信型一環学習が実現しています。



【ちゅうず子ども食堂】チュッピー防災訓練

- ・災害時に起こる問題の対処法の講話や意見交換
- ・新聞紙スリッパや段ボールトイレづくり
- ・ペットボトルで心肺蘇生体験 等

中主中学校ボランティアサークルのメンバーを中心に、ちゅうず子ども食堂と共同で防災体験を実施。市内の幼稚園、小学校、中学校の支援員も参加。NPO法人しがいち防災研修所に指導いただきました。

福祉施設で防災学習

【社会福祉法人 心暖まる会 サニープレイス彦根】 防災ランチミーティング



- ・防災グッズの展示や説明
- ・防災カレー作り
- ・ランチミーティングを兼ねた意見交換会 等

施設内のリハビリカフェ室に、イベントスペースを設置。職員個々の防災力UPのみならず、防災をきっかけに、日頃顔を合わせることの少ない他ユニットの職員間で交流を持てたことが良い効果でもありました。



令和6年度の重点取り組み

- 1 地域コミュニティを意識した防災学習
- 2 事業継続計画・業務継続計画（BCP）等、マニュアルの検証・見直し
- 3 個別避難計画・BCP等を活用した訓練・学習会
- 4 子どもの防災教育

ご提出いただいた実績報告から一部をご紹介します。



地域で避難所運営訓練

【朽木住民福祉協議会】避難所運営訓練

- ・カードを使わないHUG
- ・段ボールベッドの作成
- ・防災士の講話 等



避難所の運営は住民の自主運営が原則とされています。避難所の運営について、想定される課題をみんなで考え、自分たちが運営していく場所として、「もしも」に備えた訓練が行われました。

子ども食堂と多世代交流

【逢坂Smile door子ども食堂】 ポータブル電源を活用した朝ごはんづくり

- ・ポータブル電源の使い方を防災士より学ぶ
- ・食べづらい飲み込みづらい人を考える 等

朝のラジオ体操の後に実施。防災士より電気が使えないとできないことを教わった子どもたちはその多さにびっくり。また、高齢者と共に活動することで「食べにくい」「飲み込みづらい」人を理解し、声かけを行えるようになりました。普段から「朝活動」による多世代交流で顔見知りになり、心のつながりを深めておられます。



子ども食堂の防災学習

【YUMEMURA】防災ボトルを作ろう！



- ・防災ボトルづくり
- ・通学路の危険箇所を相談

小さな子どもたちもワイワイと楽しみながら防災について考え、家族への思いやりや大人では気付けないようなことも教えてくれました。



子どもの防災学習

【おいで子ども食堂】 防災学習 その時Doする？

- ・癒しの催し開催
- ・段ボールトイレの製作
- ・火おこしと調理

自分たちで火を起こして調理し、食べることの喜びが行動力になることを体感。子どもたちの生きる力を育み、今後の防災意識の向上を目指しました。また、ストレスのたまる避難所生活を考え、高齢者の心の癒しにお茶会を開催し、避難所生活で自分たちが「できること」を考えました。



福祉施設のBCP

【特別養護老人ホーム 野洲篠原すみれ園】

- ・要介護度の高い利用者の避難を検証
- ・防災備品の確認と検証 等

改めて見直すことで、実際の移動方法や、職員が少ない時間帯の対応、外国人職員に向けての訓練、足りない備品など、課題の洗い出しが行われました。



令和6年度実施団体と事業名一覧

	実施団体名	事業名
1	アモーレ子ども食堂	「社会教育士と子ども食堂」協働による防災教育～子供の視野の狭さに注目した活動～
2	一般財団法人Smiles	Smiles Kitchen 防災の学び
3	特定非営利活動法人YUMEMURA	えにしの日 防災ボトルを作ろう！
4	逢坂Smile door子ども食堂	多世代交流「朝活動」におけるポータブル電源を活用した朝ごはんづくり
5	NPO子どもネットワークセンター天気村 おいで子ども食堂	防災学習 その時Doする？
6	むさっ子食堂運営委員会	むさっ子食堂 キッズ防災教室
7	とよくに子ども食堂	防災こども食堂
8	ミハルカス	地域の防災士さんによる防災学習会
9	豊かな郷子ども食堂	楽しく学ぶ 子ども防災学習～大学生から教えてもらおう！～
10	大丈夫食堂	自分でできることやってみよう！！
11	南郷里地域づくり協議会	南郷里っこニコニコひろば
12	子ども食堂「にじいろ」	いっしょに考えよう！～防災について～
13	ちゅうず子ども食堂	ちゅうず子ども食堂 チュッピー防災訓練
14	新旭駅前ふれあい食堂実行委員会	緊急避難時に「かまど」を使って「イザ飯作り」の体現
15	石山わくわくひろば	防災について学ぼう！
16	Smile door子ども食堂	防災グッズづくり～おむつで氷まくら、紙スリッパづくり～
17	逢坂アモーレ子ども食堂	山火事における防災教育「ふるさとの山を守ろう火の手から」
18	みんなの食堂ひとやすみひとやすみ	もしもの時の、豆知識
19	特別養護老人ホーム 野洲篠原すみれ園	施設のBCP等の検証・見直し(防災グッズや備蓄食材について)
20	社会福祉法人 心暖まる会	いざという時の防災学習～防災ランチミーティング～
21	社会福祉法人湖東会	BCPの検証・見直しと職員への周知
22	朽木住民福祉協議会	避難所運営訓練
23	滋賀県健康推進員団体連絡協議会	えにしの日学習会「令和6年度災害時の食事支援教室報告会」
24	滋賀県災害派遣福祉チーム (しがDWAT)	滋賀県災害派遣福祉チーム(しがDWAT)運営訓練

実施団体のみなさま、ご報告ありがとうございました！